

令和3(2021)年度 文部科学省委託事業

# 日韓高校生交流 事業報告書



National Institution For Youth Education  
国立青少年教育振興機構



# 目次

事業概要	1
------	---

## <事業報告>

1. 参加者名簿	4
2. 日程	6
3. ダイジェスト	7
4. 参加者アンケート	9
5. 個人レポート	12

## <成果と課題>

1. 成果発表報告会	28
2. 全体の総括	34



## 事業概要

### 1. 事業趣旨

日本と韓国の高校生の相互交流を通して、高い国際感覚を備えた青少年を育成する。

### 2. 実施関係機関

#### (1) 主催

日本：文部科学省

韓国：国立国際教育院

#### (2) 実施

日本：独立行政法人国立青少年教育振興機構

韓国：長安大学

### 3. 参加人数

日本：29名（学校単位での参加 計6校）

韓国：24名（個人単位での参加）

### 4. 日程

#### (1) 日韓合同プログラム

令和3年10月30日（土）午後2時～午後5時

令和3年11月6日（土）午後2時～午後5時

令和3年11月13日（土）午後2時～午後5時

#### (2) 日本団事前研修会

令和3年10月23日（土）午後2時～午後5時

※新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、全日程を通してWEB会議システムを使用したオンライン形式で実施。



# 事業報告

## 1. 参加者名簿

※ 参加者氏名、学校名等は省略。



## 2. 日程

### ○日本事前研修会

	月 日	プログラム
1	10月23日 (土)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オリエンテーション</li> <li>・自己紹介</li> <li>・韓国語講座、事前課題発表練習</li> </ul> 講師：関東国際高等学校 副校長 黒澤 眞爾 氏

### ○日韓合同プログラム

	月 日	プログラム
3	10月30日 (土)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・開会式</li> <li>・韓国側講義 講師：長安大学 教授 イ・グムシル 氏 テーマ：「Z世代の旅行トレンド～韓国の観光名所を中心に～」</li> <li>・グループ活動①：自己紹介、学校紹介</li> </ul>
4	11月6日 (土)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本側講義 講師：帝塚山学院大学 准教授 稲川 右樹 氏 テーマ：「日韓大衆文化交流の歴史」</li> <li>・グループ活動②：個人テーマ発表、自由交流</li> </ul>
5	11月13日 (土)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グループ活動③：個人感想発表</li> <li>・全体感想発表会</li> <li>・閉会式</li> <li>・インフォーマル交流</li> </ul>

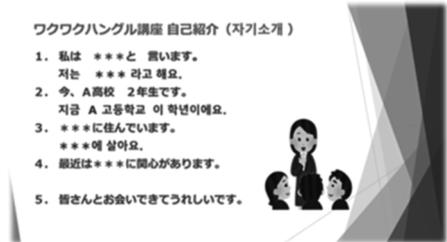
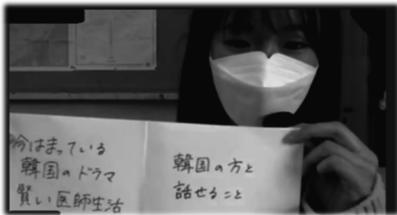


### 3.ダイジェスト

#### <10月23日(土)>

##### ○日本団事前研修会

簡単な自己紹介を行った後、関東国際高等学校副校長 黒澤眞爾氏の韓国語講座を受講した。交流の際に想定される受け答えのフレーズを学び、交流で発表する内容について実践練習を行った。韓国語の細かな発音の違いなども練習し、以降の交流に向けてしっかり準備を行った。



#### <10月30日(土)> 日韓合同プログラム1日目

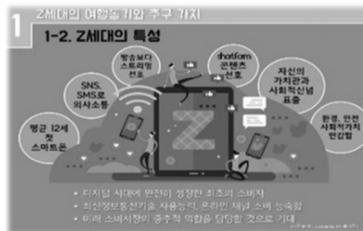
##### ○開会式

日韓それぞれの参加者からあいさつがあり、本事業で学びたいことや参加者との交流を楽しみにしていることなどを語った。



##### ○韓国側講義「Z世代の旅行トレンド～韓国の観光名所を中心に～」

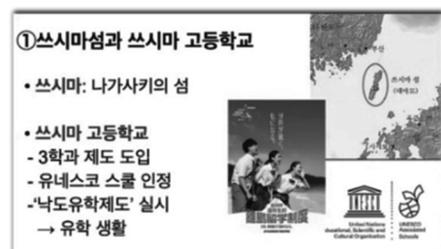
長安大学教授 イ・グムシル氏を講師に招き、韓国のZ世代（1990年後半から2000年代に生まれた人）の特徴として、SNSを使い慣れていることや旅行のスタイルなどを中心に紹介があった。



##### ○グループワーク①「自己紹介、学校紹介」

グループの最初の活動として自己紹介を行い、韓国（日本）について今熱中していることや今回の交流で楽しみなことなどを交えながら自己紹介を行った。

学校紹介では事前に用意した動画やスライド資料などを用いて通っている学校の特色や学校生活などについて発表し、お互いに質問をする様子などが見受けられた。



## <11月6日(土)> 日韓合同プログラム2日目

### ○日本側講義「日韓大衆文化交流の歴史」

帝塚山学院大学准教授 稲川右樹氏を講師に招き、多くの参加者が関心をいただいているアニメ・アイドル等のポップカルチャーについて、韓国での日本文化の流入に関する歴史的背景や規制緩和に至るまでの経緯等を学んだ。

日本のアニメやドラマなどが規制されていたことについて初めて知ったなどの声もあがった。

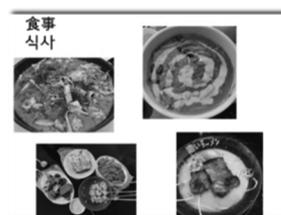


### ○グループワーク②「個人テーマ発表」

6グループに分かれ、各参加者が自国の紹介も交えながら相手国に対して興味のあることについて質問をした。

正月の文化や食文化など身近な話題などについて発表を行った。

相手国の言語（日本語・韓国語）で発表することに苦戦する様子も見受けられたが、通訳者や司会者のサポートを受け、活発な交流が行われた。



## <11月13日(土)> 日韓合同プログラム3日目

### ○グループワーク③「個人感想発表」

全3回の日韓合同の交流を通して、「今回の研修で印象に残ったこと」「今回の研修で学んだこと」「明日から取り組んでみたいこと」の3項目について、グループ内でそれぞれ感想を発表し、今回の事業について振り返った。

### ○全体発表会

各グループの代表者がグループ内の意見や感想を取りまとめ、全体で共有した。参加者からは「完璧でなくても話すことが大切だと思った」「日韓の架け橋になれるよう、まずは語学の勉強を頑張りたい」などの感想が聞かれた。

### ○インフォーマル交流

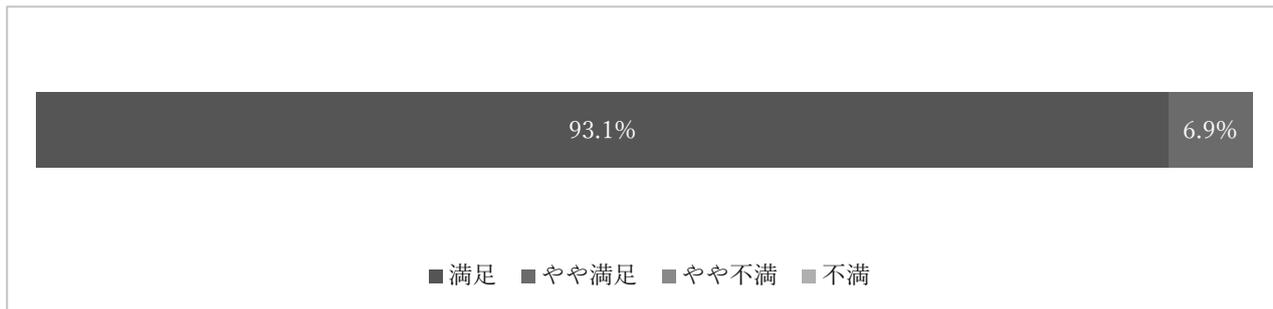
3日間ともに活動したグループ内の参加者同士で自由に交流する時間をもった。親しくなった同年代の友人との別れを惜しみながら、新型コロナウイルス感染症が収束した後の再会を約束した。



## 4. 参加者アンケート

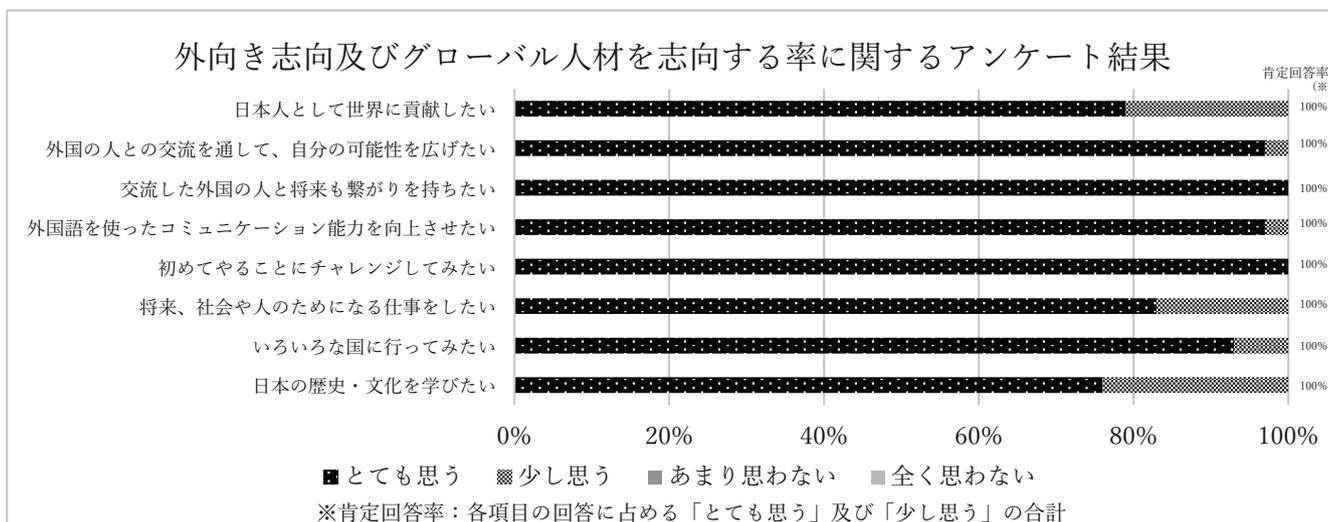
### (1) アンケート集計結果

#### ①事業全体の満足度



「事業全体の満足度」に対する回答は「満足」及び「やや満足」を併せた肯定的な回答の率が 100%と、参加者にとって有意義な研修になったことが伺える。

#### ②外向き志向率、グローバル人材率



#### 【外向き志向の分析】

外向き志向とは、日本人参加者に対し、文部科学省が定めた調査項目 3 項目「日本人として世界に貢献したいと思いますか?」「外国の人との交流を通して自分の可能性を広げたいと思いますか?」「交流した外国の人と将来も繋がりを持ちたいと思いますか?」のアンケート結果を集計したものである。その結果、肯定的な回答の集計から算出した本事業参加者の外向き志向率は 100%となっており、高い数値を示した。

#### 【グローバル人材志向の分析】

国立青少年教育振興機構では、上記の外向き志向調査に加え、独自に語学力・コミュニケーション能力及び異文化に対する理解と日本人のアイデンティティー等を加えた 8 項目のアンケートを作成し、「グローバル人材を志向する率」として、平均 80%以上の肯定的回答を得ることを目標に国際交流事業を実施している。本事業においては、日本人参加者の事業後のグローバル人材を志向する率が 100%となっており、目標を達成できたと考える。

## (2) 参加者の声

### ①言語について

- ・新型コロナウイルス感染症の影響で韓国に行くことが出来ない中、オンラインで韓国の高校生と交流することができて韓国語を勉強している自分にとって貴重な体験になった。
- ・韓国人の本場の韓国語や文化などを生で聞くことができ、これからの勉強の糧になる経験になった。
- ・緊張したけど自分の韓国語で伝えることができた。
- ・自分の韓国語の能力が上がった気がする。
- ・韓国語で話すことが少ないので話す機会があってよかった。
- ・今まで参加してきた外国語事業の中で一番学びが多く、とても良い経験になった。
- ・学校紹介やプレゼンテーションでは自分の韓国語が相手に伝わって、良い経験になった。
- ・学校紹介や個人発表では言語の壁を感じることなく楽しく交流することができた。

### ②交流について

- ・コロナで現地に行くことが難しい中、ここで得た経験、友達はこれからもずっと大事にしたい。
- ・初めて同年代の韓国の学生と交流することができて、とても貴重な体験をすることができた。
- ・最初は不安しかなかったが、日数を重ねるにつれて不安が解け最後には心から楽しむことができた。
- ・先生の授業も面白く、通訳の方のおかげで活発に活動することができた。
- ・みんなで協力して、頑張って作った学校紹介や個性を活かした個人発表をグループのみんながしっかり聞いてくれたため、やりがいを感じた。
- ・韓国の高校生のリアルを見ることができた。
- ・講義が毎回違った内容で興味深かった。
- ・特に、稲川先生の講義が印象に残っている。現在韓国でも少しずつ親しまれてきている日本のドラマや映画が、今日までの間に様々な制限がかけられていたことを知り驚いた。
- ・個人発表では一人一人の発表のクオリティが高くて、とても興味深いものとなった。
- ・各国の有名な場所や流行っているものを詳しく講義してもらえて楽しく学ぶことができた。

### ③日本と韓国について

- ・発表するにあたって調べていく中で、日本のことについて日本人の私でも知らないことが多かったなので、もっと日本のことを知らないといけないと感じた。
- ・講義を通して日本と韓国の文化や観光についての新たな知識が身に付いた。
- ・今までしたことがない体験ができてとても良い機会となった。日韓について学ぶことができただけでなく、韓国の学生とも友達になることができて嬉しかった。
- ・今まで知らなかった韓国の文化について知ることができた。
- ・韓国の学校や文化、地域の特徴について知ることができた。

- ・このようなことは、人生でもなかなか体験することができないと思うので参加して良かった。韓国のことは、音楽やドラマなどのサブカルチャーのことしか知らなかったが、文化や歴史を学ぶことができた。また、日本のことについても知らないことが多く、いつか海外に行った際に多くの日本のことを紹介できるように、もっと日本のことを知っていこうと思った。
- ・韓国の高校生と直接交流をする貴重な体験だったため、参加してよかったと思う。

### (3) 事業参加後の生徒の変容や様子（参加校担当教員より）

- ・元々韓国への興味関心の高い生徒でしたが、実際に韓国の高校生と交流し、韓国に関する理解がさらに深まり、関心度も上がったように見える。
- ・語学能力の向上を目指し、韓国語の能力検定試験に挑戦したいと考えている生徒もおり、大変良い刺激となった。
- ・事業に参加後はより一層一生懸命韓国語の勉強に取り組む姿勢が見られた。学んできたことを活かして積極的にコミュニケーションをとる機会を与えられたことは大きい。
- ・交流終了後からは積極的に意見を発言するようになり、コミュニケーションを主体的にとるようになった。今回の事業に参加して、生徒達がより身近に韓国を感じることができ、韓国へ行きたいと思い始めた。考え方や視野が大きくなり、日本と韓国を比較し、両国の長所と短所を冷静に考察できるようになったと考える。

### (4) ファシリテーターの声（講評から一部抜粋）

- ・私が担当したグループでは1回目、2回目、3回目と回数を重ねるごとに、参加者の皆さんがより積極的に交流し、笑顔になっていく姿を見ることができた。
- ・高校生の皆さんが、相手国に対する関心の高さと相手国が好きという気持ちがとても大きいということがわかった。
- ・また、ここで得た経験を自分のためだけでなく、周りの人たちに広められるともっと良いのではないかと思う。

## 5. 個人レポート

※ 参加者氏名、学校名等は省略。

(1)

①

### ■今回の研修で印象に残ったこと

交流した韓国人の方々の日本語が本当に上手だったことです。  
個人発表で相手の学校や町のことについて発表してもらった時に質疑応答の時間もあったのですが、その時の日本語も上手でした。

### ■今回の研修で学んだこと

韓国の町の風景や文化の知らなかったところを知ることができました。日本との違いが多くて良いことを学ぶことができたなと思いました。  
カフェの話や韓国ではこうするんだよなどと教えてもらえて良い経験になりました。知らない韓国語も知ることができました。

### ■明日から取り組んでみたいこと

話を聞いている際に、すぐに訳すことができなかつたり理解することのできない韓国語があったのでこれからはもっと勉強したいと思いました。  
一緒に交流した子の中で、私たちの学校に来るとい子がいたので自然と話すことができるよう沢山勉強したいと思います。

②

### ■今回の研修で印象に残ったこと

韓国の学生みんな日本語が上手だったことです。個人発表のときだけでなく、質疑応答のときも相手国の言語で話していてすごいなと思いました。個人発表のときは原稿を用意しているので上手く話せるのも納得ですが、質疑応答は原稿がないのにも関わらず相手国の言語で話していたので、普段から勉強を頑張っているのだなと思い、尊敬しました。

### ■今回の研修で学んだこと

日本のアニメ、音楽、ドラマなどのサブカルチャーが韓国で人気であることがわかりました。また、音楽は何を通して知っているのだろうと疑問だったのですが、アニメやドラマの主題歌を通じて知っていたことがわかりました。韓国も日本も同じような方法で互いの文化の情報を得ていたと学びました。

### ■明日から取り組んでみたいこと

1つ目は、この交流会で友達になった韓国の学生たちと交流を続けることです。  
2つ目は、この交流会で自分の韓国語の能力が低いことを実感したので、今まで以上に勉強して、韓国語の能力を向上させることです。  
最終的には、韓国の友達と韓国語で話すことができるようになりたいです。

③

**■今回の研修で印象に残ったこと**

互いの国が、互いの国を知っていくにあたってサブカルチャーを通して学んでいることが印象深かったです。

質疑応答の際は、積極的に質問してくれてグループのみんなが日本に対して関心が大きくあるのだなと思いき嬉しかったです。交流会の前に行われた講義の時間も、全てが大変興味深いものでした。特に、韓国での日本の映画やドラマが公開される歴史についての講義が興味深かったです。

**■今回の研修で学んだこと**

韓国の学生は、日本のアニメや音楽を通して日本語や文化を学び、同様に日本の学生も韓国のドラマや音楽を通して韓国語や文化を学んでいることがわかりました。特に韓国では日本のアニメ人気根強く、日本は K-POP の人気根強いことが今回の交流会を通してわかりました。

また、稲川さんの講義で、日本のドラマや映画が公開されていく歴史がその時の日韓の関係に応じたものだったことに驚きました。

**■明日から取り組んでみたいこと**

1つ目は、今回知り合った韓国の友達と今後も連絡を取り続けて関係を継続させたいです。

2つ目は、韓国語の勉強にもっと励み、語学の向上を図りたいです。

3つ目は、日韓の関係をより良いものにするために、世界的な視野を持ち日韓の架け橋となる人間になれるように努力をしていきます。

④

**■今回の研修で印象に残ったこと**

韓国の友達と話すことができたことと、友達になることができたことです。異国の違う言語を話す同世代の子たちと自分達が持っているコミュニケーション能力を使ってある程度会話する事ができたのが印象に残りました。

**■今回の研修で学んだこと**

完璧に話すことができなくてもとにかく話してみる事が大切だと学びました。

**■明日から取り組んでみたいこと**

独り言を韓国語にして、積極的に韓国語を話したいです。

また、韓国の友達ともコミュニケーションを続けて、韓国語能力を上げていきたいです。

⑤

**■今回の研修で印象に残ったこと**

韓国の方は日本語で、私たちは韓国語でプレゼンテーションや、学校紹介をしていた中で、本当に交流しているという気持ちになったし、感動しました。日本についてたくさん調べてくれていて嬉しかったです。今回初めて同年代の子達と関わってみて、とても日本語が上手くて驚きました。

**■今回の研修で学んだこと**

日本で韓国のドラマや音楽が人気であるように、韓国でも日本のドラマやアニメが人気であることを学びました。隣の国なのでやはりお互いの文化などが影響しあっていると思いました。

**■明日から取り組んでみたいこと**

まだ韓国の物事や文化について知らないことが多いので、インターネットを活用したり、友達と情報を共有したいです。また、通訳なしでも韓国語でコミュニケーションをとることができるくらい勉強して、将来に役立たせたいと思っています。

(2)

①

**■今回の研修で印象に残ったこと**

日本の高校生活と韓国の高校生活が全然違うことに改めて驚きました。私はよく韓国ドラマを見るので、韓国の高校生活の想像はついていましたが、発表を聞いてみると本当にドラマで見た通りで驚きました。学校にカフェがあったり、放課後は遊びに行かないで皆塾に行ったりと、私の高校生活と全然違っていたので聞いていてとても面白かったです。またある学校では、日本にない施設がたくさんあり、隣の国でもこんなに違うのだと感じました。

**■今回の研修で学んだこと**

韓国語の勉強が足りないことに気づきました。忙しい中でも準備をして臨みましたが、韓国の方が何を言っているのかが少ししか分からず、悔しい思いをしました。また、文化、生活の違いや、物事の捉え方の違いがある事を知りました。相手国に質問をした時、日本の生活様式、日本の物事の捉え方で質問をしましたが、韓国ではその生活様式や物事の捉え方は当たり前ではないということを知り、もっと広い視野で物事を見なければいけないと思いました。

**■明日から取り組んでみたいこと**

今回の日韓交流を行って沢山のことに気づきましたが、勉強不足だと実感した韓国語の勉強はもちろん、広い視野を持って物事を捉えることができるようになりたいです。また、地域などで行っている日韓交流会にも参加し、更にネイティブの人との交流をして、もっと韓国のことについて知りたいと感じました。そして、日韓の架け橋となることができるよう、大学に進学して韓国に留学し、経験を積んでいきたいです。

②

**■今回の研修で印象に残ったこと**

相手国の生徒たちの日本語が上手だったことがとても印象に残っています。スラスラと日本語を話す姿を見て、自分もこれぐらい韓国語をスラスラ話することができるようになりたいと思いました。学校紹介で日本には部活があるけど韓国にはないことや、韓国では日本のアニメが人気なことも分かりました。日本の文化と韓国の文化で似たような文化があることも分かり、嬉しかったです。最初はみんな緊張していて、質問の時間ではお互いあまり質問しあえなかったけど、2週目からは楽しく質問や交流をすることができて良かったです。

**■今回の研修で学んだこと**

現地の人の本物の韓国語を聞いて、分からない単語や知っている単語なのに聞き取れなかったことがありました。交流期間が短く、リモートでの交流でしたが、オンラインでもできることも多く、仲良くなれることが分かりました。今回の交流に参加することに、不安や心配があったけど、やってみたら楽しかったし、相手国の生徒たちやファシリテーターの大学生が優しく話してくれ、会話が続くようにしてくれたので、参加して良かったと思いました。

**■明日から取り組んでみたいこと**

学校の授業で第二外国語の授業はあまり多くないけど、少ない限られた時間で多くのことを学んで早く韓国語を身につけられるようにしたいです。韓国ドラマや韓国の曲で韓国語に耳を慣らせて韓国語を日本語訳なしで聞き取ることができるようになりたいです。またこのような韓国の人と交流する機会があったら積極的に参加していこうと思いました。いつか韓国に行ける時が来たときのために、通訳やガイドなしで、一人で旅行に行くことのできるぐらいの韓国語を身につけられるよう勉強を頑張ろうと思います。

③

**■今回の研修で印象に残ったこと**

韓国の生徒が積極的に発言していて日本語がとても上手だったことが印象に残りました。紹介された学校も日本と違いとても建物が大きく、驚きました。韓国では勉強に力を入れているとのことで、発表にもありましたが、朝や放課後も遅い時間まで勉強していると聞き、遊ぶ時間もさいて取り組んでいてすごいなと思いました。

**■今回の研修で学んだこと**

SNSやインターネットでは知ることができない学生のルーティーンや伝統文化を学ぶことができました。また、韓国の生徒が韓国の妖怪を紹介してくれました。とてもかわいい妖怪で、その妖怪のかわいさをがんばって日本語で紹介してくれました。普段自分では調べないような内容を発表してくれたので、より韓国の事を知ることができて良かったです。

**■明日から取り組んでみたいこと**

韓国の学生と交流を通して、もっと韓国語を勉強して話そうことができるようになりたいと思いました。来年は韓国に実際に行くことができるかもしれないので、その時は会えたら嬉しいです。またハングル検定試験に挑戦し、合格することができるよう勉強を頑張りたいと思います。

④

■今回の研修で印象に残ったこと

韓国の人たちはみんな日本語がとても上手でした。みんな肌がすごくきれいだったので、スキンケア方法を聞いたら特に何もしていないと聞いてすごく驚きました。

韓国の学生はみんな、部活動に取り組んでいると聞くと驚き、日本の高校は意外と自由なのだと改めて実感しました。

■今回の研修で学んだこと

日本と韓国の文化の違いや食文化を学ぶことができました。

また、どちらにも共通する行事などを知ることができ、大変勉強になりました。日本で流行したものはほとんどのものが韓国から来ているということが分かりました。

■明日から取り組んでみたいこと

今回の交流会で韓国語がまだまだ未熟だということに気がつきました。なので、もっと勉強をして実際に韓国に行ったときに普通に会話ができるよう頑張っていきたいです。

⑤

■今回の研修で印象に残ったこと

韓国の皆さんと楽しく話せたこと。

毎回3時間は長いと初めは感じていたのですが、実際やってみるととても短く感じてとても楽しかったです。

■今回の研修で学んだこと

韓国の文化や食べ物などインターネットで調べても出てこないようなことを学ぶことができました。

日本と韓国の共通の行事でも祝い方など異なる点があることを知って、現地の人と交流してみないと分からないことがあるのだと今回の交流を通して感じました。

■明日から取り組んでみたいこと

いつか、韓国の方と実際に会った時のために、韓国語の実力をつけたいので、勉強をたくさんしたいと思います。自分の思いを韓国語で伝えられるように、たくさん言葉を知って韓国の方と会話したいです。そのために、リスニング、スピーキングの力をつけたいと思います。

(3)

①

**■今回の研修で印象に残ったこと**

私が今回の研修で印象に残っているのは、日韓理解のための講義です。私は、その講義の中でも、韓国側の Z 世代の旅行トレンド、韓国の観光名所を中心に教えてくださったことが面白かったです。Z 世代がどのような旅行先を好むなどや、観光の必要性を学ぶことができました。また、実際に紹介してくださった中で自然に恵まれた、とても綺麗なところである 삼척 (三陟・サムチョク) で海を見たりサイクリングをしてみたいです。

**■今回の研修で学んだこと**

今回の研修で学んだことは、日本での韓国ブームについてや韓国の文化などです。私が事前研修で驚いたことは、なりたい職業ランキングの 1 位が教師だったことです。そして、韓国の高校生との交流では、自分が住んでいる地域の魅力や学校についての話でとても盛り上がりました。ここでは、相手国の理解やコミュニケーションの重要性を学ぶことができたので楽しかったです。

**■明日から取り組んでみたいこと**

明日から取り組んでみたいことは、学校で習った韓国語の単語を使って会話をすることです。また、今回の研修で、韓国の方に日本の文化について沢山聞かれましたが、上手く答えることができなかったのも、自国についても、もっと知ろうと感じました。その他にも、私自身のプレゼン能力やコミュニケーションの積極性に欠けていることに気づくことができ、とても良い経験になりました。

②

**■今回の研修で印象に残ったこと**

今回の研修で印象に残ったことは、全州 (チョンジュ) はビビンバの発祥地ということ。また全州 (チョンジュ) には昔ながらの街があるそうです。教えてもらった後に少し調べてみましたが、映画やドラマで見る昔の韓国のごく綺麗な街だったので韓国に行くことのできる日があれば実際に行ってみたいと思いました。

**■今回の研修で学んだこと**

研修で学んだことは韓国の文化やおすすめの食べ物などです。事前研修では韓国の高校生の数や、韓国人の姓で最も多いのは？など、基本的なことを教えていただきました。また、グループ活動で同じ班だった友達は日本のアニメが好きだそうで、今まで見たアニメを教えてもらったり別の友達にはおすすめのお勧めの食べ物などを教えてもらいました。

**■明日から取り組んでみたいこと**

明日から取り組んでみたいことは韓国の文化を学ぶことと、韓国語を学ぶことです。この日韓交流でたくさんのお話を教えていただきましたが、まだまだ学ばないといけないことは数え切れないほどあると思います。私はコロナ禍ということもあり人前で話す事が少なく、また違う国の皆さんに向けて話すことは初めての経験で少し緊張しましたが、皆さん優しく聞いてくれて嬉しかったです。このような場を作ってくくださった方々に感謝し、明日から色々なことに取り組んでいきたいと思っています。

③

**■今回の研修で印象に残ったこと**

私が印象に残ったことは日本と韓国の違いです。なんとなくの違いは分かっていたのですが、学校の規模や寮があることも驚きました。韓国の友達は勉強熱心で日本語も上手ですごいなと思いました。

韓国は第二言語の勉強をする学校が多いと聞きましたが、日本のジブリや漫画などに興味を持っている人が多く、それで勉強し始めた人もいたので日本人が K-POP や韓国ドラマなどから韓国語を勉強しようと思うところは同じで嬉しかったです。

**■今回の研修で学んだこと**

学んだことは、新しい事に挑戦することが楽しいということです。私はこの研修で初めて韓国に住んでいる友達が出来ました。

その子と DM で会話をしました。相手の国の言葉で会話しているので翻訳が上手くいかないとき自分の伝えたい事が正確に伝わっているか何度も翻訳をかけなおして自分が伝えたいことに近い意味になるようにしました。それはとても難しかったけど自分の普段喋る言語ではない言葉で会話することがとても楽しかったです。

**■明日から取り組んでみたいこと**

これから取り組みたいことは、もっとお互いの国を理解することです。日本のことを勉強したいのは、韓国の友達に日本のことを教えてあげられる、聞かれた時に答えてあげたい！と考えているからです。韓国語は韓国の友達とスムーズに話がしたいし、自分の言葉で伝えられるようになりたいので今まで以上にもっと勉強を頑張りたいと思います。

せっかくこの研修で仲良くなれたお友達が出来たので自分たちのペースで交流を続けたいです。

④

**■今回の研修で印象に残ったこと**

リモートでこのように韓国の生徒さんたちと繋がって会話していることが一番印象に残っている。両国の関係の大切さや、私たちが知らない知識も吸収することができて良い経験になった。自分も積極的にこのような取り組みをする方ではなかったが、他の国の方と話をする機会が少ないので参加することにした。

**■今回の研修で学んだこと**

日韓の学校の違いだ。

韓国の方が日本より学ぶことのできる学科が多いように感じた。韓国の高校生は日本の高校生に比べてほとんどアルバイトをしていないことを知った。韓国でも日本のアニメが人気で特にジブリを好きな生徒さんが多かった。

他にも日本のラッパーだったり関西弁が好きという生徒さんもいてとても興味深かった。改めて日本の素晴らしさを実感した。

**■明日から取り組んでみたいこと**

自分達がこの交流で学んできたことを他のお友達にもお話して興味を持ってくれたら嬉しいなと思っている。

これからもっと韓国の文化に触れている方と会話することができたら良いなと思った。

⑤

■今回の研修で印象に残ったこと

今回の研修で印象に残ったことは、韓国の学生さん達の学校や地域についてです。授業の時間が全然違ったり、生け花などの授業があったり、韓国ドラマに出てくるような外観の学校だったり、すごく楽しそうで留学して自分も通ってみたいと思いました。グループ活動の時に韓国の修学旅行先を聞いた時にある一人が、7年前の事件でその地域の学校は修学旅行が禁止になったという話を聞いて、そんなこともあるんだなあと思いました。

■今回の研修で学んだこと

今回の研修で学んだことは、韓国の方が何に興味を持っているのかについてです。一番日本のアニメや文化に興味を持っている人が多くて、私たち日本人より詳しく知っていたりしてとても驚きました。他にも、サンリオや日本のアーティストを好きな方も多く、お互いがお互いの国のものに興味があって、とてもいいことだと思いました。

■明日から取り組んでみたいこと

明日から取り組んでみたいことは、もっと日本の文化、韓国の文化について知ることと、韓国語の勉強をすることです。事前研修で教えていただいた韓国について知らないことがまだまだあったり、韓国の方に教えている日本について知らないこともあったので両国の文化について韓国語で説明できるくらいに学びたいと思います。

(4)

①

■今回の研修で印象に残ったこと

韓国の学校が広くてきれいなこと。意外と方言が知られていないこと。  
通訳さんがいて、自分がうまく話せなかった時もうまくまとめて伝えてくれたのが嬉しかったけど、悔しいとも思えた。互いに通訳さんに頼りすぎて相手の言語で話す場面が少ない印象だった。

■今回の研修で学んだこと

日本人が韓国に興味をもったきっかけが K-POP やコスメなどのように、韓国人が日本に興味をもったきっかけがアニメや漫画、親の影響であったりと、日本の世界に誇れる文化によるものだったということ。

韓国がラーメンを食べるときは音をたてないで食べるということ。

■明日から取り組んでみたいこと

自分の言葉で韓国の友達と流暢に話すことのできるよう、より勉強すること。そのために今回の交流会で友達になれた人達と電話などして、よりネイティブに近い発音ができるようにしたい。交流会を通して少し韓国語を話すことのできるようになった気がするので、他にも交流会があったら参加して、より話すことのできるようになりたい。

②

**■今回の研修で印象に残ったこと**

日本と韓国のコロナ対策の違いについてです。私達の学校では黙食の時間が定められていたり、マスクを外しての会話を注意されたりしますが、韓国的高校ではパーテーションで区切られているだけで友達と話しながらご飯を食べることができると聞いて驚きました。

**■今回の研修で学んだこと**

韓国のドラマや映画で見ていたものが全て本当という訳ではないということ学びました。韓国の学校の校則も日本同様に厳しい所が多く、ドラマのような短いスカートや派手な髪色、メイクなどはあまりないし、できないと教えてもらい、日本とあまり変わらないのだなと思いました。

**■明日から取り組んでみたいこと**

残念な事に、日本には韓国について悪いイメージを持っている方が多いです。歴史的な事ではなく、誤解により悪いイメージを持っている方が多いように感じます。今回の事業で学んだリアルな韓国を誤解している方々に広げ、良い所を知ってもらいたいと思います。また、好感を持っている方でも勘違いしている事があるように思うので、正しい情報を広めていきたいです。

③

**■今回の研修で印象に残ったこと**

韓国の学生の身近な生活の違いが印象に残りました。韓国の学生の学校紹介で、日本と異なり夜に補習があったり、放課後に友達と夕飯を店に食べに行く機会が多いことなどに驚きました。また、発表を通して自分の韓国語が相手に伝わるという経験が印象に残り、韓国語を話すことの自信に繋がりました。

**■今回の研修で学んだこと**

身近な話題について交流する中で、盛り上がる話題が共通することが多く、興味のある項目が似ていると実感しました。文化は違うけれど、同世代で関心のあるもの、考え方や価値観の違いはあまりないことがわかりました。

**■明日から取り組んでみたいこと**

今回の貴重な機会をいただけたので、韓国の学生との出会いを大切に、これからもたくさん話をしていきたいと思います。そのために、韓国語の勉強をして、自分の言葉で相手に伝えられるようにしたいです。これまで以上に韓国人の生活や文化を知っていききたいと思います。

④

■今回の研修で印象に残ったこと

ネイティブの韓国の高校生と深く関わることができたことです。インターネットや SNS だけでは知ることができないリアルな高校生たちの生活を知ることができたり、フリートークや SNS のメッセージを使って、直接やりとりできたことが本当に良い経験をしたなと思います。

■今回の研修で学んだこと

今まで他国の人たちの考え方や生活は全然違うと思っていましたが、隣国というのもあるのか、性格や生活のしかたが少し似ていると思いました。たとえば、お互い関心はとてもあるけど、積極的に自分の意見を言うことが少し苦手なのは、どちらの国も成長しなければいけないなと思いました。

■明日から取り組んでみたいこと

今回の活動中、自分の意見や質問を十分にできなかったのが一番の悔いです。通訳の方がいたのにも関わらず、少し奥手になってしまったので、これからもっと韓国語を学んで自信をつけてもっと韓国の方と話すことができるようになりたいです。また、もっと積極的に自分の意見を言うことができるようになりたいです。

⑤

■今回の研修で印象に残ったこと

私が想像していたよりも韓国の学生のみなさんが日本に興味を持ってきていて、たくさん質問をしてくれたのが嬉しくもあり、心に残った。

少しマニアックな部分ではありますが、韓国の学生のみなさんのスライド資料の技術が素晴らしかったこと。

■今回の研修で学んだこと

・韓国ドラマで見たものが全てではないこと。Ex) 制服のスカートの丈、校則 etc.

・コロナ禍での授業の受け方の違い。

韓国：1クラスは登校して、もう1クラスは家からオンライン授業。これを交互に行う。

日本：分散登校→通常登校

・怖くても挑戦する大切さ。

■明日から取り組んでみたいこと

韓国の学生のみなさんにたくさんの韓国でのおすすめの場所を教えてもらったので、コロナが落ち着いて旅行をすることができるときまで韓国語の勉強を頑張りたいと思います。

今回のこの交流会を通じて韓国のことについて興味をもっとわいたので、自発的に韓国について触れる機会を日常的に増やす努力をしたいと思います。

(5)

①

**■今回の研修で印象に残ったこと**

今回の研修を通し、韓国の高校生とのグループでの交流が特に印象に残っている。今までコロナの影響などもあり、実際に韓国語で会話をした経験は少なかった。しかし、今回の研修では通訳の方の助けを借りつつではあったが、自分の韓国語が相手に伝わり、コミュニケーションをとれるということを知ることができた。

また、グループでの学校紹介や個人発表で韓国の学校や文化などについて知ることができたことも印象に残っている。

**■今回の研修で学んだこと**

まず1回目には、韓国語での自己紹介などの表現を学んだ。2回目には、韓国側の講義で韓国の観光について学んだ。またグループでの交流の時間に、相手の高校の施設や普段の生活について知ることができた。3回目の研修では、日本と韓国の大衆文化について学ぶことができた。グループでの個人発表では、韓国の方言やゲーム、韓国側の参加者が住んでいる街のお店などについて知ることができた。日本側の発表では日本の方言や伝統衣装、伝統的な遊びについて知ることができた。

**■明日から取り組んでみたいこと**

私は今回の研修で、話したい単語の韓国語がわからなくてスムーズに話すことができなかつたので、これから今より自分の語彙を増やしたいと思った。今まで、学校では検定の合格を目指した勉強を主にしていたので、これからは実際に韓国語で会話をするときの練習をしたいと思う。さらに、今回の研修のような韓国の方と交流するチャンスがあれば、積極的に参加しようと思う。

②

**■今回の研修で印象に残ったこと**

私が今回の研修で印象に残っていることは、韓国の高校生が積極的に日本語で話してくれたことです。初めは緊張してあまり話せなかったのですが、韓国みんなが積極的に日本語で質問してくれたり話題を作ってくれたりしたので、私も積極的に話すことができました。また時間が経つにつれて、お互いが言語の壁を感じることなく楽しく交流することができてよかったです。

**■今回の研修で学んだこと**

私は今回の研修を通してお互いの国の言語や文化を理解することの大切さを学びました。私たちが韓国語で学校生活や日本の文化について発表しているときに興味深く聞いてくれてとても嬉しかったし、韓国の高校生の発表を聞いて今まで知らなかった様々な韓国の文化を学ぶことができました。そして韓国に関する知識が増え、自分自身の視野がさらに広がったと思います。

**■明日から取り組んでみたいこと**

今回の研修で学んだことを生かしてこれからも韓国語の学習に一生懸命取り組みたいと思います。また韓国の文化はもちろん日本の文化についても学んで、日本の魅力をさらに韓国の人たちに発信していきたいです。また今はコロナの影響でいつ韓国に行けるかわかりませんが、同じグループになった韓国の友達と連絡を続けていつか韓国で会うことができたらいいなと思います。

③

**■今回の研修で印象に残ったこと**

今回のこの交流事業ではオンラインでの交流ということで、実際に会って直接意見交換をすることはできませんでした。しかし、日韓それぞれの参加者が相手の国に対して気になることや、興味があることなどは違うにも関わらず、一緒に事業に参加し、意見交換をするにはオンラインでもオフラインでも関係なく、自分自身が交流をすることに対してどういう姿勢で、どういう態度で取り組むかが大切なことなのだなと感じました。同じ国からの参加者でも、どういう経緯で相手の国に興味を持ったのか知ることができて、日韓両方の互いの疑問点を知り、オンラインだからこそ聞きづらいこととかも聞くことができたのかなと思いました。

**■今回の研修で学んだこと**

発表の際などの時、堂々と自分の意見を伝えることです。まだ韓国語を学んでいる最中だから文法を間違えたり、単語が分からなかったりしました。しかし、どうにか相手に伝わるように試行錯誤して、一生懸命伝える姿勢を見せたら、聞いている相手も理解しようとする姿勢を見せてくれるということが分かりました。自分の語学力に自信がなかったとしても、伝え方次第でちゃんと意見が相手に伝わり、その自発的にする行動は、言葉や国境を越えて私たちが繋がることのできる一つの手段であるということ、今回のこの交流事業で学ぶことができました。

**■明日から取り組んでみたいこと**

この交流事業で自分の意見を堂々と伝えることが大切だということ学びました。これは韓国語に限らず、他の言語、ましては日本語でも同じことだと思います。相手に言いたいことや、理解してほしいことは、どんなことに関してもはっきり伝えなければ、思いが届かない可能性があります。これから色々な人と関わる上で、言葉の壁でつまづくこともあると思います。なので、聞く側に立ち、どうしたらスムーズに伝えられるかを考えながら話すことを意識し、コミュニケーションをとるにはまず、自分から話しかけてみるのが、今自分にできることだと思います。

④

**■今回の研修で印象に残ったこと**

今回の研修で印象に残っていることは、韓国の同年代の高校生と話すことができたことです。今回はオンラインという形でしたが、今までコロナのせいで直接韓国と話すことができなかったのも、このように意見を交わしたり、お互いに気になっていることを質問しあったりできて本当にいい機会でした。また、下手な韓国語で申し訳なかったですが、会話することができて良かったです。

**■今回の研修で学んだこと**

今回の研修で今まで知らなかった韓国の地方ごとの方言の違いや日韓大衆文化交流の歴史、Z世代はどこに旅行に行くのかについて学校では学ぶことのできない多くのことを学ぶことができました。日本の韓流ブームはいつからなのか、韓国ではいつから日本の映画や番組が放送されるようになったのかなど興味があったことについて深く学ぶことができました。

**■明日から取り組んでみたいこと**

今回のこの研修で韓国の方と話してみても、自分は韓国語がまだ全然できていないことを再確認できたのでもっと韓国語に力を入れて頑張らないといけないなと思いました。また、自分が質問をしたりするときに、通訳の方に頼ってばかりだったので、今度韓国の方と話するときはすらすら自分の力で話せるように会話の練習にも取り組んでいきたいなと思いました。

(6)

①

■今回の研修で印象に残ったこと

個人発表や学校紹介を聞き、日本と韓国には似ているところも全く違うところもあってとても興味深かったです。個人発表のとき、韓国の方の日本語がとても上手で驚きました。

講義では、韓国の文化が広まった経路など普段知ることのできないことを知ることができ、とても面白かったです。

■今回の研修で学んだこと

日本の学生は K-POP や韓国が好きな人が多いけれども、韓国も日本のことが好きな人が多くて嬉しかったです。言語は違っても自分なりに一生懸命伝えることが大事だと感じました。

また、時間が限られていたので積極的に話すことも必要だと思いました。

■明日から取り組んでみたいこと

私は単語がまだほとんどわからないので単語を覚えようと思いました。また、SNS を利用して韓国のよさを伝えていこうと思いました。韓国ドラマを字幕なしでも見られるようになるために、毎日少しずつ勉強しようと思いました。

②

■今回の研修で印象に残ったこと

今回の研修を通して印象に残ったことは、韓国と日本の文化の違いです。学校の中や、放課後や休日の過ごし方など初めて知ることが多く驚きました。現地の学生から多くのことを聞くことができ、良かったです。

■今回の研修で学んだこと

今回の研修で学んだことは、積極的に活動に参加することです。何事にも積極的に発言して、わからないことは質問するなどコミュニケーションをとる大切さを学びました。お互い自分の国について話し合う時間はとても楽しかったです。

■明日から取り組んでみたいこと

今回仲良くなった韓国の学生と SNS を通じて会話したり、韓国語の勉強をしたりして、今以上に楽しくコミュニケーションがとれるよう取り組みたいと思います。

③

**■今回の研修で印象に残ったこと**

韓国の高校生たちと交流する時間が印象に残りました。自分が子供だった頃は、お互いの国について悪いイメージを持っている人たちが多かったのですが、今回の研修で、お互いの国の文化などについて興味を持っている人が多くなった気がしてとても嬉しかったです。

**■今回の研修で学んだこと**

韓国と日本の違いについてたくさん学ぶことができました。学校の校則や日課、放課後や週末の過ごし方など、思ったより違いがたくさんありました。また、地域によって違うこともあったので、私が暮らしていた地域（光州）との違いも学ぶことができました。

**■明日から取り組んでみたいこと**

今回の研修では積極的に発言することができなかつたと思うので、もっと積極的になりたいと思いました。そして、これから韓国のいいところを広めていきたいと思いました。

④

**■今回の研修で印象に残ったこと**

日本と韓国が一番近い国で、言葉は違うけれど、似ている文化や言葉があって、今までよりもお互いの国を身近に感じました。  
また、制服については、韓服を着ている学校もあるということを初めて知って驚きました。

**■今回の研修で学んだこと**

お互いの国の文化や言語について、知ろうとすることがどれだけ大切なことが分かりました。韓国の文化について新しく知ったこともあったので、私も早く韓国に行って実際に体験してみたいと思いました。

**■明日から取り組んでみたいこと**

今回の日韓交流で出会った韓国の友達とは歳も同じなので、これからも連絡をとって、教科書だけでは学ぶことのできない、よりリアルな韓国語を話すことができるように勉強を頑張っていきたいです。

⑤

**■今回の研修で印象に残ったこと**

今回の研修で印象に残ったことは、韓国と日本の生活の違いについてです。学校生活や日常生活など様々な点が違いとても面白かったです。とくに登校時間と下校時間の違いには驚きました。

また、韓国の方々の日本語のレベルの高さに驚きました。皆さんがとてもうまく話すので、自分がうまくやれるか不安でしたが、韓国の皆さんに少しでも日本のことを伝えることができたので良かったです。

**■今回の研修で学んだこと**

今回の研修で学んだことは、コミュニケーションをとることの大切さです。私は韓国語がそれほど得意ではありませんが、一生懸命伝えようとすることで韓国人の方とコミュニケーションをとることができました。そして韓国の学校のことや生活様式についてもたくさん学ぶことができました。

**■明日から取り組んでみたいこと**

明日から取り組みたいことは、積極的に韓国語の学習をすることです。今回の研修はこれで終了してしましますが、この研修を通して学んだことを活かしながら、さらに韓国語のスキルを上げていきたいと思っています。そしてこれからもっと多くの韓国の方と話し、お互いの国についてもっと学んでいきたいと思っています。

## 成果と課題

## 1. 成果発表報告会

日本人参加者には、本事業終了後の課題として各自学んだ成果について各所属校の生徒に向けて、発表することを求めている。以下は各校の報告例（抜粋）である。（※ 高校名は省略）

(1)

日 時	12月15日（水）	
場 所	教室（1G1、1G2、2G3の各教室）	
参 加 人 数	95人	
発 表 内 容	<p>・交流会について紹介</p> <p>・活動内容の紹介</p> <p>各自でプレゼン資料を作成し、発表し合い、その発表についてお互いに質問をし、お互いを知っていくことで、交流をさらに深めることができました。</p> <p>最後の自由交流の時間では、今までの交流時間で互いに質問できなかったことなどを聞き合い、楽しい時間を過ごしました。</p> <p>・参加してからの感想</p> <p>最初はオンラインでの交流会に戸惑いもありましたが、貴重な体験でした。日本の文化について発表するにあたって、日本人の自分でも知らない日本の姿を知ることができました。実際に同年代の外国人から、日本に対するイメージや好きな日本文化などを教えてもらい、私たち日本人では考えもしなかった視点からも日本のことも学ぶことができました。また、韓国の学生みんなの日本語の上手さに刺激を受け、私も今以上に英語や韓国語の勉強に励もうと思います。</p>	
成果発表会の様子 や実施した感想	<p>自分達が経験することができた貴重な体験を他の人たちに伝えることができ、良かったです。来年の交流会に参加する人たちにも、私たちのように日韓関係について深く考えることができるようになってくれたら嬉しいです。</p>	
成果発表会の様子	<p>写真①</p>  <p>2年生の韓国語選択者の前で報告会を行っている。</p>	<p>写真②</p>  <p>来年度参加資格のある現1年生の前で日韓高校生交流事業とその活動内容について紹介をする参加者</p>

(2)

日 時	12月23日(木)	
場 所	体育館	
参 加 人 数	500人	
発 表 内 容	<p>・<u>オンライン交流を通して</u></p> <p>韓国では多くの高校生が日本語を勉強していることがわかった。現地の人達の韓国語を聞いて、知っている単語なのに聞き取れないことがあり、聞き取れなくて悔しいと同時に、より勉強を頑張ろうと思った。自由に国を渡れなくてもリモートで交流することができることがわかった。リモートであるためうまく交流ができるか心配であったけど、質問を沢山したり、楽しく交流ができて良かった。</p> <p>・<u>今後取り組みたいこと</u></p> <p>学校での第二外国語の授業はあまり多くないため、その限られた少ない時間で集中して多くのことを学び、早く韓国語を身につけられるようにしたい。</p> <p>韓国ドラマや韓国語の曲を沢山聴いて、韓国語に耳を慣らして韓国語を日本語訳なしで聞き取れるようにしたい。</p> <p>いつか韓国に行ったときに通訳なしで韓国を観光できるくらい韓国語を身につけられるように勉強を頑張ろうと思った。</p>	
成果発表会の様子 や実施した感想	<p>皆興味深そうに聞いていた。発表するにあたってどうしたらスライドが見やすいか、聞きやすいかを考えて発表した。発表内容を考える際、改めて交流内容を思い返すことができ良かった。</p>	
成果発表会の様子	写真① 	写真② 

(3)

日 時	1月12日(水)	
場 所	総合学習室P	
参 加 人 数	60人	
発 表 内 容	<ul style="list-style-type: none"><li>・日韓高校生オンライン交流会について説明</li><li>・日本語と韓国語による学校紹介</li><li>・日本語と韓国語による個人研究発表</li><li>・K-POPの歌詞を理解してみる</li></ul>	
成果発表会の様子 や実施した感想	<p>大勢の前で普段とは違う雰囲気があり緊張しましたが、最後までやり遂げることができて良かったです。</p> <p>韓国語で発表資料を使って、プレゼンテーションができたことは自分にとって非常に良い経験になりました。</p> <p>また、学校紹介や個人の発表なども、普段学習している韓国語でみんなと協力し合いできたことは良かったです。引き続き韓国語を勉強していきたいと思いました。</p>	
成果発表会の様子	写真① 	写真② 

(4)

日 時	11月22日(月) 15:30~16:20	
場 所	多目的室	
参 加 人 数	60人	
発 表 内 容	<p>・今回の研修で特に印象に残ったこと</p> <p>私が想像していたよりも韓国の学生の皆さんが日本に関心を持って質問をたくさんしてくれたのが、嬉しくもあり印象に残りました。また、韓国の学生の皆さんの発表資料の技術の高さに驚いたことなどを報告しました。</p> <p>・今回の研修で学んだこと</p> <p>韓国ドラマに出てくるのがすべてではないことや、コロナ禍での授業の受け方の違いなどを報告しました。</p> <p>私自身が学んだこととしては、挑戦することの大切さです。今回韓国の学生の皆さんが、たくさんおすすめの場所を教えてくれたので、コロナが落ち着いて韓国に行ける日まで、韓国語の勉強をより一層頑張りたいと思っています。</p> <p>この経験を通して、韓国についての興味が深まったので、自発的に韓国に触れ合う機会を増やす努力をしたいと報告しました。</p>	
成果発表会の様子 や実施した感想	<p>発表会を聞いてくれた人たちは、私の拙い言葉を一生懸命聞いて理解してくれました。前に出て話しているときも、「実際に韓国語で話したところを聞いてみたい」という要望が出るほど興味を示してくれました。質問も積極的にしてくれました。発表会の後に、「すごい!」「こんなことやってたなんて知らなかった。お疲れ様!」といった言葉をかけてくれた人たちもいました。それだからと言うわけではありませんが、そうしてもらえたことがとても嬉しく、参加して良かったと改めて感じることができました。また、このような機会があれば、是非参加したいと思います。</p>	
成果発表会の様子	写真① 	写真② 

(5)

日 時	12月17日(金)	
場 所	1-5 教室、2-5 教室	
参 加 人 数	60 人	
発 表 内 容	<p>・本交流事業に関して</p> <p>・交流プログラムの紹介</p> <p>・韓国側に発表したプレゼン資料の紹介</p> <p>・良かった点と反省点</p> <p>韓国側の講義で通訳がなくても大体の内容が理解することができた。また、オンラインではあったが有意義な交流にすることができた。その反面、反省点としては、会話の際に通訳の方に頼る場面が多くあった点である。</p> <p>・交流を終えて</p> <p>今回の交流で話したい単語の韓国語がわからなくてスムーズに話すことができなかつたことがあったので、語彙を増やしたいと思った。</p> <p>学校では検定の合格を目指した勉強を主にしていたので、これからは会話の練習をしたいと思った。</p> <p>今回の研修のような韓国の方と交流するチャンスがあれば、積極的に参加しようと思う。</p>	
成果発表会の様子 や実施した感想	<p>私は今回の交流事業に参加してお互いの国の言語や文化を理解することの大切さを改めて感じた。自分が学んだ韓国語で韓国の高校生と意見を交換したり、日本の文化を紹介することができて嬉しかった。</p> <p>交流で学んだことを発表する機会もあって、特に同じ国際文化交流科の1、2年生が興味をもって聞いてくれたので良かったと思う。もし、またこのような交流事業があれば積極的に参加したいし、他の学生にも参加してほしい。</p>	
成果発表会の様子	写真① 	写真② 

(6)

日 時	12月22日(水) 15:50~16:20	
場 所	VL 教室	
参 加 人 数	75人	
発 表 内 容	<p>・ <u>日韓高校生交流事業の目的</u></p> <p>・ <u>韓国についてのクイズ</u></p> <p>・ <u>日本と韓国の学校の違いについて</u></p> <p>日本は朝、課外活動があり、放課後には部活をします。韓国ではそれがなく、夜10時まで自習(夜間自律学習)をします。最近義務ではないようですが、かなり多くの学校で強制的に参加させられる雰囲気があるそうです。週末も塾や自習室に通う学生が多いと聞きました。</p> <p>韓国は日本のような高校入試がないので比較的から近い学校に行く人が多いです。歩き以外でもバスや地下鉄、タクシーを利用する人もいます。韓国は日本より交通費が安いので、自転車で通学する人はほとんどいません。日本のような駐輪場も韓国の学校にはありません。</p> <p>・ <u>交流を通して印象に残った点</u></p> <p>校則、流行語、通塾率、登校時間の違いについて</p> <p>・ <u>この交流を通して学んだこと</u></p> <p>言葉の壁を超えてのコミュニケーションの大切さ、日韓関係への偏見、価値観や文化の違い</p>	
成果発表会の様子 や実施した感想	<p>成果発表会では、私たちが韓国の高校生と交流をして新しく知ったことや、文化について生徒にわかりやすいように伝えました。積極的に挙手をして、興味を持ってくれる姿勢や、関心を持ってくれる様子がとても伝わってきました。これまで深く韓国について知らなかった生徒も、これを機に韓国について興味を持ってくれると嬉しいです。</p>	
成果発表会の様子	写真① 	写真② 

## 2. 全体の総括（国際・企画課）

### （1）企画について

本事業は、お互いの国に5日程度滞在し、高校や大学などへの訪問を通して、同世代との交流、お互いの文化を実際に体験し、相互交流を図っている。

令和2年度は新型コロナウイルスの感染症拡大の影響により中止となり、今年度はWEB会議システムを使用したオンライン形式で開催した。

実施にあたり、同年代の高校生が相手国の言語を使い、参加者全員が話す機会を多く持てるようにプログラムを企画した。事前に発表の練習を行うとともに、通訳者、進行者（ファシリテーター）を各グループに配置することで「自己紹介」「学校紹介」「個人発表」の発表や自由交流など参加者が安心して交流を行えるような体制とした。

### （2）成果

参加者からは「普段韓国語で話す機会が少ないため、話す事ができてよかった」「学校紹介などでは言語の壁を感じることなく楽しく交流することができた」「今まで独学で勉強し、韓国人を相手に実際に発表や話すことや聞く機会がなかったため、とても良い経験となった」など、プログラムに対する肯定的な意見が多く寄せられ、「自己紹介」「学校紹介」「個人発表」を通して、普段学んでいる言語を実際に話す機会があったことは、現地を訪問することが難しい現状において、貴重な経験になったと思われる。

また、観光地や音楽、ドラマなどのポップカルチャーをテーマに取り上げてもらったことで参加者の関心がさらに高まり、その後のグループ活動での活発な意見交換のきっかけとなっていた。

アンケートにおいては「このプログラムを通して、日本の歴史・文化を学びたいと思いますか」の項目について「とても思う」との回答が参加前（44.8%）に比べて参加後（75.9%）では大きく向上しており、「日本のことについても知らないことが多く、いつか海外に行った際に紹介できるようにもっと日本のことを知っていこうと思った」などの声もあり、韓国について学び、理解を深めたことから派生して日本のことについても学び、情報を発信しようという意識が多くの参加者に芽生えたことが分かった。

事業終了後、参加者が所属校の生徒を対象に各自学んだ成果について発表を行った。その様子から事業後も韓国側参加者と交流を続け、より一層韓国語の勉強などに取り組んでいる姿勢が伺えた。

### （3）課題

今年度の日本側参加者の語学レベルに差があり、参加者によってプログラム内容が簡単すぎる又は難しいと感じたという声が複数あった。参加者を募集するにあたり、参加者に求められる語学力の目安は明示しておくなど、検討の必要があると感じた。

また、今回各日3時間に設定したことで事業の終了時間を超過してしまったことからオンライン交流という限られた環境下で効果的なプログラムを提供する必要がある。

最後に、今回の企画・運営に際し、多くの方に携わっていただいたことで、日韓の高校生にとって有意義な研修を実施することができた。プログラムに協力してくださった全ての方に感謝を申し上げる。





令和3(2021)年度 文部科学省委託事業  
日韓高校生交流 事業報告書

---

令和4年1月発行

編集発行



独立行政法人 国立青少年教育振興機構 国際・企画課

<https://www.niye.go.jp>

〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町 3-1

TEL 03-6407-7616

---

本報告書は、文部科学省の青少年国際交流推進事業委託事業として、独立行政法人国立青少年教育振興機構が実施した令和3年(2021)年度「日韓高校生交流事業」の成果をとりまとめたものです。

従って、本報告書の複製、転載、引用等には文部科学省の承認手続きが必要です。